

奈良県の労働市場の動き（平成29年4月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.24倍で、前月より0.03ポイントの上昇となりました。
前年同月比では、0.12ポイント上回りました。
- 全国は1.48倍で、奈良県は0.24ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.41倍で、奈良県は0.17ポイント下回りました。
- 有効求人数（季節調整値）は、23,116人、前年同月比で0.6%の減少となりました。
前年同月比では、24か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、18,653人、前年同月比で5.1%の減少となりました。
前年同月比では、70か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は1.87倍でした。
前月より0.20ポイント上昇しました。
- 新規求人数（季節調整値）は、8,322人、前年同月比で3.9%の増加となりました。
前年同月比で、2か月ぶりの増加となりました。

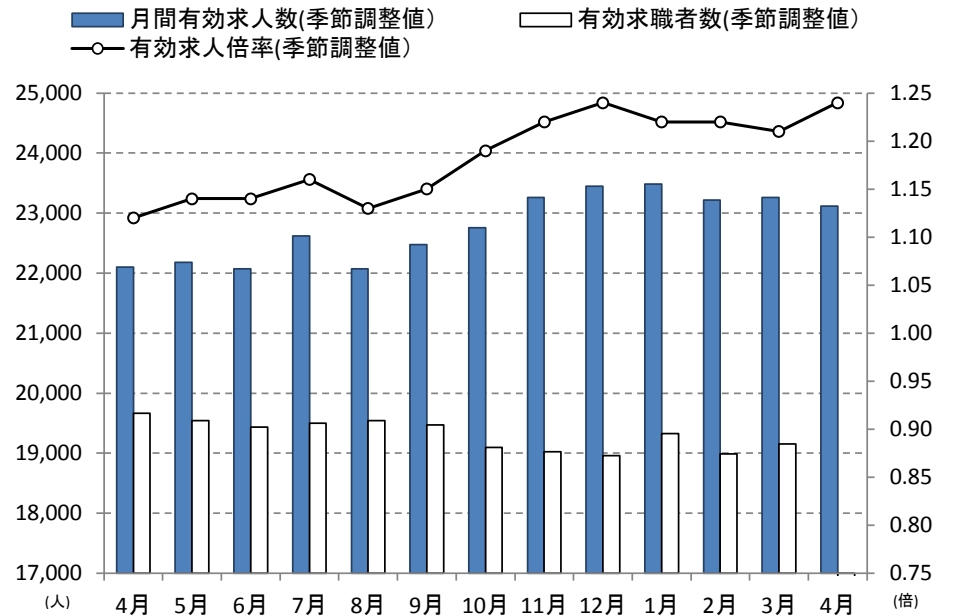
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療福祉」で増加し、「サービス業(他に分類されないもの)」で減少しました。

建設業(前年同月比1.3%増)、
製造業(同1.9%増)、
運輸業、郵便業(同16.4%増)、
卸売業、小売業(同9.8%増)、
宿泊業、飲食サービス業(同11.2%増)、
医療、福祉(同16.2%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同1.1%減)

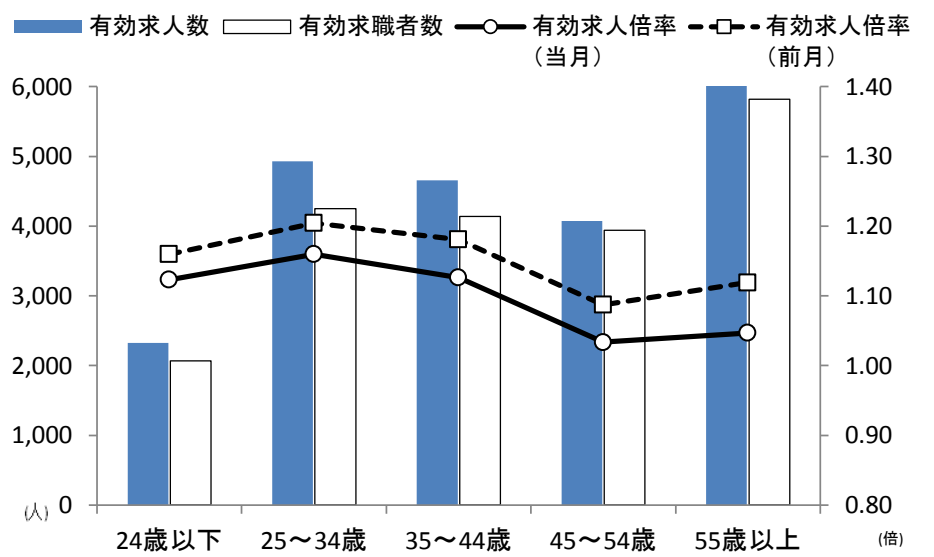
- 新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,349人でした。
パート求人の比率は50.4%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,449人で、前年同月比で0.4%の増加となりました。
前月に比べて4.8%減少しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,902件でした。
前年同月比で16.8%の増加となりました。
- 雇用保険受給者実人員は3,371人でした。
前年同月比で13.7%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成28年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

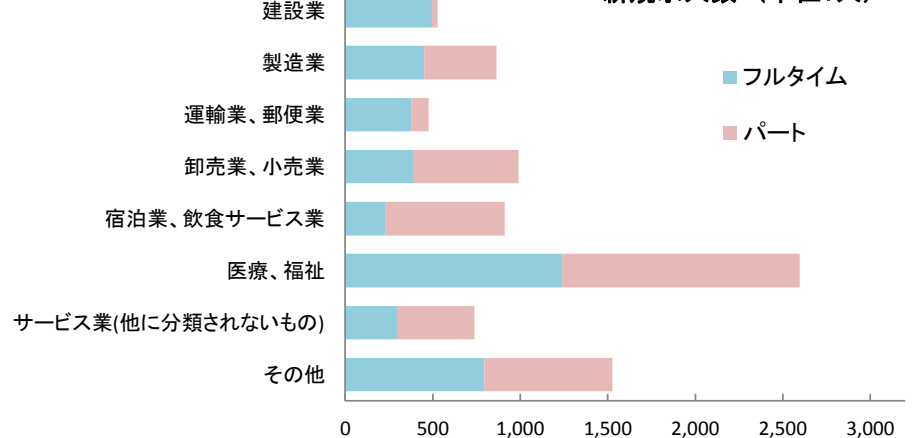
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人数(単位:人)



新規求人の産業別割合

